



日本臨床試験研究会 教育セミナー 「臨床研究におけるモニタリング – Risk Based Approach for Monitoring –」

(JSCTR-ESN.13-16)

臨床研究におけるモニタリング(特に治験以外の臨床研究)について FDA 及び OECD の提唱する Risk Based Approach における中央モニタリング等をどの様に使い分けていく必要があるのかを、ACRP Asia Pacific 支部代表、韓国、日本からの中央モニタリングの経験に基づく事例報告及び JSCTR 臨床研究推進ワーキンググループからの検討結果を発表し、今後の臨床研究におけるモニタリングのあり方についてパネルディスカッションで議論いたします。
皆様の、ご参加をお待ちしております。

日 程:	2013 年 12 月 25 日(水)14:00~18:00 (開場 13:30)
会 場:	文京シビックホール 2F 小ホール http://bunkyocivichall.jp/access
定 員:	300 名 ※逐次通訳付き
参 加 費:	5,000 円(会員 JSCTR/ACRP)、7,000 円(一般) ※賛助会員は一口につき一名を会員価格とさせていただきます。
共 催:	日本 ACRP
参加申込:	日本臨床試験研究会ホームページよりお申し込みください。 http://www.j-sctr.org/seminar/index.html

プログラム

司会: 吉田浩輔(日本臨床試験研究会)

14:00~14:05	オリエンテーション	吉田浩輔(日本臨床試験研究会)
14:05~14:50	事例報告 1	Joanna Louie (PharmD, CCRC, ACRP Asia Pacific 支部代表)
14:50~15:35	事例報告 2	Yun Jung Choi (Asan Medical Center, Clinical Trial Center)
15:35~15:45	休憩	
15:45~16:30	事例報告 3	柴田大朗(国立がん研究センター)
16:30~17:15	JSCTR 第 2 次臨床研究推進 WG 報告	樽野弘之(日本臨床試験研究会)
17:15~17:25	休憩	
17:25~18:00	パネルディスカッション	司会: 大橋靖雄(東京大学大学院医学研究科)

お問合せ: 一般社団法人 日本臨床試験研究会 事務局
TEL: 03-5256-7475 FAX: 03-5256-7480
e-mail: staff@j-sctr.org